

# 加佐登小学校学校運営協議会だより

令和3年2月4日（木）



## ◆第4回学校運営協議会（1月29日開催）

今回は「保護者アンケート」「児童アンケート」の集計結果を基に学校が行った評価（自己評価）について、学校運営協議会の委員の方からご意見をいただきました。（学校関係者評価）

いただいた意見を基に、「今後の改善点」としてまとめたものを学校関係者評価書としてホームページに公表する予定です。

以下、委員の方からの主な意見や質問です。



### 【評価項目1】主体的・対話的で深い学びの視点からの授業づくり

#### ICT機器を活用した授業づくりについて

次年度から「一人一台端末」になるが、子どもがずっとスマホを触っている今の様子を見ると、それが加速しないか心配している。

学年に応じて使い方を考えてほしい。

- パソコンを使うのが目的ではない。先進校の好事例を参考にして、いろいろ試しながら、効果的なパソコンの活用を検討していきたい。

#### ICT支援員さんとは？

- ICT機器の使い方を教員に教えてくれたり（教員研修）、授業で子どもにプログラミング教育を行っていただいたりする専門の方。

### 【評価項目2】互いを尊重し、安心できる人間関係づくり

#### 「校内人権の日」（毎月10日）について教えて

ピンク色の物をつけるのは、独自の取組か？

どれくらいの子どものピンクの物を身につけているのか？

自分の子どもは、その日はピンクのゴムやリボンをつけるようにしている。担任の先生が言うので、子どもにも浸透している。男の子ももっとするとよい。持ち歩く物をピンクにしたり、ピンクのシールを貼ったりするなどの工夫もできる。

強制はよくない。子どもに意味を伝え、働きかけ、子どもが自主的に取り組むのがよい。いい取組である。

- 毎月10日は加佐登小独自の取組。三重県では「いじめ防止強化月間の取組」として、11月に「ピンクシャツ運動」を実施している。

子どもの数は把握していないが、自主的に取り組む子どもは増えてきている。教職員も名札や服等、ピンク色を身につけているので、子どもも意識していると思う。

### 【評価項目4】児童生徒理解を基盤とした生徒指導

#### 挨拶について

登校時、大人や目上のえらい人には挨拶をするが、友だち同士ではあまりしない。挨拶をしない子どももいる。大きな声では言わないが、小さく口を動かして言うようになった子どももいる。粘り強く笑顔で挨拶を続けていきたい。低学年のうちに、挨拶の習慣をつけていきたい。

### 【評価項目7】教職員の働きやすい労働環境づくり

#### 環境整備について

運動場フェンス沿いの小倉井用水のコンクリート部分（泥あげ場）に土が積もり、その上に草が生え、生い茂っている。なんとかできないか。清掃作業なら手伝う。

（裏面へ）

## まちづくり協議会との連携

学校運営協議会には「加佐登まちづくり協議会」の青少年育成部からも出ていただいています。毎年、加佐登小学校の子どもたちのために、さまざまな体験活動を考えてくださっています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動を中止したり規模を縮小したりしましたが、感染症対策をした上で、いくつかの体験活動が行われましたので、紹介します。

### ◆昔のくらし・あられ煎り体験(3年生)

1月14日(木)、まちづくり協議会(青少年育成部)の方が地域に呼び掛けて集めてくださった昔の道具を子どもたちに見せながら、道具の使い方や当時のくらしについて説明してくださいました。

子どもたちは、くらしの中の道具がだんだん小型化されてきたことや電気製品にかわってきたことに気づきました。その後、あられ煎り体験をしました。あられが膨れてくる様子を興味深そうに見ていました。道具集めにご協力をいただいた地域のみなさま、大変お世話になり、ありがとうございました。



### ◆むかしのおそび体験(1年生)

1月22日(金)、まちづくり協議会(青少年育成部)にご協力いただき、昔の遊びを体験しました。遊びはこままわし、けん玉、竹馬、羽根つき、お手玉、あやとりの6種類です。1年生の子どもたちにとって、普段はゲームなど室内や電気を利用した遊びが多い中、体を動かす遊びの多くは初体験でした。うまくいかないことが多かったのですが、それが逆に面白く、夢中になっていました。「また、買ってもらおや」「(遊び交代の合図に) えーっ、もうかわるの!」などの声があちこちで聞かれました。この昔の遊び体験は15年前から始まり、引き継がれている活動です。

